平成 26 年

富岡町議会会議録

第5回臨時会

8月7日開会・閉会

富 岡 町 議 会

平成26年第5回富岡町議会臨時会会議録目次

第1日 8月7日(木曜日)

○議事日程
○本日の会議に付した事件 ····································
○出席議員
○欠席議員
○説明のため出席した者
○事務局職員出席者 ····································
開 会 (午後 1時27分)3
○開会の宣告
○開議の宣告
○議事日程の報告
○会議録署名議員の指名
○会期の決定
○町長挨拶
○議案第41号 工事委託協定の一部変更について4
○議案第42号 工事委託基本協定について
○閉会の宣告
閉 会 (午後 1時47分)

第 5 回臨時町議会

(第 1 号)

平成26年第5回富岡町議会臨時会

議事日程 第1号

平成26年8月7日(木)午後1時30分開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第41号 工事委託協定の一部変更について

日程第4 議案第42号 工事委託基本協定について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員(13名)

1番	山	本	育	男	君	2番	堀	本	典	明	君
3番	早	Ш	恒	久	君	4番	遠	藤	_	善	君
5番	安	藤	正	純	君	6番	宇包	生神	幸	_	君
7番	渡	辺	光	夫	君	8番	渡	辺	英	博	君
9番	高	野		泰	君	10番	黒	沢	英	男	君
11番	高	橋		実	君	12番	渡	辺	三	男	君
14番	塚	野	芳	美	君						

○欠席議員(1名)

13番 三瓶一郎君

○説明のため出席した者

町		長	宮	本	皓	_	君
副	町	長	齊	藤	紀	明	君
教	育	長	石	井	賢		君
会 計	管 理	者	遠	藤	博	美	君
参事兼	ŧ総務 謬	果長	滝	沢	_	美	君
参		事	緑	JII	富	男	君

企 画 課 長 菅 野 利 行 君 参事兼税務課長 斉 藤 真 君 健康福祉課長 猪 狩 隆 君 参 事 兼 生活環境課長 横須賀 幸 君 産業振興課長 (併任)農業 委員会事務局長 阿 久 津 守 雄 君 参 事 兼 復興推進課長 男 高 野 善 君 参事兼復旧課長 郡 明 君 山 泰 教育総務課長 石 井 和 弘 君 いわき支所長 渡 辺 弘 道 君 生活支援課長 林 志 信 君 参 事 兼 大玉出張所長 瓶 保 重 君 住民課長 伏 見 克 彦 君 総務課課長補佐 賀 智 志 秀 君 復旧課課長補佐 林 紀 夫 君 代表監查委員 坂 久 本 和 君

○事務局職員出席者

 事務局長
 佐藤
 臣 克

 事務局庶務係長
 大和田
 豊 一

開会 (午後 1時27分)

○開会の宣告

○議長(塚野芳美君) それでは、開会に先立ちまして、13番、三瓶一郎君より欠席届が出ておりますので、報告いたします。ただいまの出席議員は13名であります。定足数に達しておりますので、これより平成26年第5回富岡町議会臨時会を開会いたします。

○開議の宣告

○議長(塚野芳美君) 直ちに本日の会議を開きます。

○議事日程の報告

○議長(塚野芳美君) 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

○会議録署名議員の指名

○議長(塚野芳美君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、議長において

12番 渡 辺 三 男 君

1番 山本育男君

の両名を指名いたします。

○会期の決定

○議長(塚野芳美君) 日程第2、会期決定についての件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長(塚野芳美君) 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

○町長挨拶

○議長(塚野芳美君) ここで、町長より臨時会招集理由の説明を求めます。 町長。

〔町長(宮本皓一君)登壇〕

○町長(宮本皓一君) 皆さん、こんにちは。平成26年第5回富岡町議会臨時会を開催するに当たり、

招集の理由を申し上げます。

本臨時会は、富岡町公共下水道根幹的施設の建設工事に係る協定金額の変更による工事委託協定の一部変更について及び富岡町公共下水道富岡浄化センター災害復旧事業に係る建設工事委託基本協定の仮契約が調いましたので、工事委託基本協定についての件、計2件の案件について上程いたすものであります。詳細については、それぞれの議案審議の際にご説明申し上げますが、いずれの案件も町政執行上重要な案件でありますので、速やかなる議決を賜りますようお願い申し上げます。

○議案第41号 工事委託協定の一部変更について

○議長(塚野芳美君) 次に、日程第3、議案第41号 工事委託協定の一部変更についての件を議題 といたします。

総務課長補佐の朗読を求めます。

総務課長補佐。

[総務課長補佐朗読]

○議長(塚野芳美君) 提案理由の説明を町長より求めます。 町長。

〔町長(宮本皓一君)登壇〕

○町長(宮本皓一君) 議案第41号 工事委託協定の一部変更についての提案理由を申し上げます。 本議案は、富岡町公共下水道根幹的施設の建設工事に係る協定金額の精査により契約金額を減額す るため、議決を求めるものであります。

内容の詳細につきましては、担当課長より説明を申し上げますので、よろしくお願いをいたします。

- ○議長(塚野芳美君) 内容の説明を復旧課長より求めます。 復旧課長。
- ○参事兼復旧課長(郡山泰明君) それでは、議案第41号 工事委託協定の一部変更について、内容

○ 参事兼復旧課長(郡田泰明君) それでは、議案第41号 上事委託協定の一部変更について、内容の説明を申し上げます。

議案第41号資料1の変更協定案をごらんください。今回の協定額変更は、機械設備並びに電気設備機械の精査により、協定総額3億円を2億5,711万円に変更するものです。

次に、議案第41号資料2をごらんください。上段黒字は当初協定額、下段赤字は変更協定額でございます。協定額の理由は、内訳表中ほどに機械設備並びに電気設備工事ごとに記載してあります。

なお、応急復旧工事は機器の取りつけが終了し、過日機械取りつけの確認検査を行ったところで、 現在は静水による機器の動作確認を兼ねた試運転を行っているところであります。

説明は以上です。ご審議方よろしくお願いいたします。

○議長(塚野芳美君) 説明が終わりましたので、これより質疑を許します。質疑ございませんか。 〔「なし」と言う人あり〕 ○議長(塚野芳美君) 質疑なしと認めます。 これをもって質疑を終了いたします。 討論。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長(塚野芳美君) 討論なしと認めます。

これより議案第41号 工事委託協定の一部変更についての件を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長(塚野芳美君) 起立全員であります。 よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議案第42号 工事委託基本協定について

○議長(塚野芳美君) 次に、日程第4、議案第42号 工事委託基本協定についての件を議題といた します。

総務課長補佐の朗読を求めます。

総務課長補佐。

[総務課長補佐朗読]

○議長(塚野芳美君) 提案理由の説明を町長より求めます。 町長。

〔町長(宮本皓一君)登壇〕

○町長(宮本皓一君) 議案第42号 工事委託基本協定についての提案理由を申し上げます。

本議案は、富岡町公共下水道富岡浄化センター災害復旧に関する建設工事を行うため、仮契約が調いましたので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により 議決を求めるものであります。

内容の詳細につきましては、担当課長より説明をさせますので、よろしくお願いを申し上げます。

○議長(塚野芳美君) 内容の説明を復旧課長より求めます。

復旧課長。

○参事兼復旧課長(郡山泰明君) それでは、議案第42号 工事委託基本協定についての内容の説明を申し上げます。

議案第42号資料1をごらんください。日本下水道事業団との建設工事に関する基本協定案でございます。今回の基本協定は、公共下水道富岡浄化センターの災害本復旧工事の内容並びに総復旧事業費の総額を協定するもので、従前施設の全てを原形復旧させるため、第3条に着手及び完成予定を明記したもので、平成26年度に着手し、28年度を完成予定年度とするものです。第4条には、予定概算事

業費として25億8,943万4,000円とするものです。

次に、議案第42号別紙資料の2-1をごらんください。この資料は、富岡浄化センターの施設配置平面図、協定額の内訳、事業費の年度割額表、工事工程表を示しております。左上の赤で着色してある施設平面図ですが、図面上の右側が管理棟です。左側の上部から流量調整池と、その下が脱臭棟、一番下が沈砂池ポンプ棟で、中央の大きい施設は処理棟となり、右側下の施設が塩素混和池棟となっております。資料右の協定額の内訳は、工事工種別ごとにあらわしたもので、土木、建築、建築機械設備、建築電気設備、機械設備、電気設備の工事費、計は24億6,700万9,000円となり、下水道事業団への委託料1億2,242万5,000円で、下水道事業団との協定額が25億8,943万4,000円となります。また、工事概要については記載のとおりであります。

次に、下部の表は事業年度ごとの予定事業費と事業費に対する委託料及び概略工程をあらわしたものであります。なお、事業費及び委託料の算出根拠を備考欄に記載しておりますので、よろしくお願いします。

次に、資料2-2をごらんください。この資料は、富岡浄化センターの施設ごとの復旧方針を示したものです。1、基本方針として、津波により浸水した設備機械などは全て更新し、浸水しなかった設備機械等についても長期間放置による機能確保ができない機器等についても全て更新することを方針としています。ただし、洗浄や部品交換により再利用が可能な設備機器等については更新をせず、再利用することとしております。

資料 2-3 の①をごらんください。資料 2-2 の基本方針に基づいて機械設備の復旧内容を示したもので、赤字は更新、青字は整備、黒字は維持として復旧いたします。

次に、資料 2-3 の②をごらんください。電気設備の復旧内容についても、資料 2-2 の基本方針に基づき全て更新としております。

説明は以上です。ご審議方よろしくお願いいたします。

○議長(塚野芳美君) 説明が終わりましたので、これより質疑を許します。

12番、渡辺三男君。

○12番(渡辺三男君) 説明はわかりました。41号でもそうなのですが、これ事業団と随意契約ということで、41号のほうもかなり4,000万円の上減額になっているのですが、パーセントにすると15% くらいですね。今回は24億6,000万何がしということで、建物、建築土木に関しては震災以前の姿に戻すということですので、あと機械設備なのですけれども、機械設備のほうはこの下水道処理場をつくったときから見るとかなりもう過ぎていますので、能力的にまだまだすばらしいいろいろ機械出ていると思うのですが、それはどの程度の機械に戻すのか、震災以前の能力そのままに戻すのか、それより高額なものに戻すのか、その辺をお聞かせ願えればありがたいと思います。

- ○議長(塚野芳美君) 復旧課長。
- ○参事兼復旧課長(郡山泰明君) 処理場のそういう設備等の復旧については、災害復旧事業という

ことで、原形復旧が基本であります。当然今言われたようなこともあるのですが、災害業務ということで基本は原形復旧というふうに考えております。

以上です。

- ○議長(塚野芳美君) 12番、渡辺三男君。
- ○12番(渡辺三男君) 原形復旧ということになりますと、あの処理場ができてもう十何年たっていますね。開始してから。そうすると、かなり古い機能のものが入ってしまうのかなと思うのですが、その辺で支障を来す部分はないのか。あとは、例えば27億円ですか、これだけ……24億円ですね。これだけのものですから、多少手出しがあっても、本来であれば、今もう主力になっているような機械がつくのであれば、そういうものを入れたほうが将来の町づくりにはプラスになるのかなと思うのですが、その辺は出し分がかなり高額になるとか、全く原形復旧だから、そのままの姿ではないとだめだなんていう制約があるのであれば話は別ですけれども、その辺はどうなのでしょうか。
- ○議長(塚野芳美君) 復旧課長補佐。
- ○復旧課課長補佐(林 紀夫君) 基本は原形復旧でございまして、原形復旧というのがもとあるものと同形式のものの原形復旧というのが基本なのですが、もう一つ言うと、能力が同等というところで、中にはもう生産をされていないものもございまして、従前と形が少し違うものも入っております。ただし、能力はもとどおり、原形復旧ということで設計しております。

それから、災害復旧の基本でございますが、災害復旧、原形復旧以上のもので計画をしますと、実は国のほうの査定で過分ですということで落とされるという制度でございますので、大変申しわけないですが、繰り返しですけれども、能力の原形復旧という形で設計計上しております。

以上です。

- ○12番 (渡辺三男君) わかりました。
- ○議長(塚野芳美君) いいですか。
- ○12番 (渡辺三男君) はい。
- ○議長(塚野芳美君) そのほかございませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長(塚野芳美君) それでは、質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終了いたします。

討論。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長(塚野芳美君) 討論なしと認めます。

これより議案第42号 工事委託基本協定についての件を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

[起立全員]

○議長(塚野芳美君) 全員起立であります。 よって、本案は原案のとおり可決されました。

○閉会の宣告

○議長(塚野芳美君) 以上をもって本臨時会の日程は終了いたしました。 これにて平成26年第5回富岡町議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 (午後 1時47分)

上記会議のてんまつを記録し、相違ないことを証するため署名する。

平成26年 月 日

議

員

本

山

育

男